

【 記入例 】

(CHALLENGE DAY : 完了報告書表紙)

第 号

申請書の提出日

平成 27 年 9 月 5 日

笹川スポーツ財団
理事長 小野 清子 様

実施自治体名

東京

都道府県

赤坂

市町村

団体印または代表者印
(個人認印は不可)
※申請書と同じで可

実施団体名

赤坂村チャレンジデー実行委員会

赤坂村チャレンジデー実行委員会印

代表者名

実行委員長 笹川 太郎

赤坂村チャレンジデー実行委員長印

チャレンジデー事業完了

団体印と代表者印を押印してください(どちらか1個でも可)

平成 27 年 4 月 23 日付SSF 第 22 号で交付決定を受けた事業は、平成 27 年 8 月 28 日をもって完了しましたので、下記のとおり報告いたします。

交付決定通知書の事業番号

記

1. 助成事業

【事業番号】	【事業名】
0	チャレンジデー2014の開催 (CHALLENGE DAY : 別 : 1-2) の 【A】助成対象経費合計 (①~⑩)

2. 助成事業決算額

A. 助成対象経費合計	B. 助成金額	C. 助成金確定額	D. 返還額
525,000 円	420,000 円	420,000 円	0 円

※

SSF から
振り込まれた金額
(交付決定額)

A. 助成金対象経費合計×80%
(上限 : B. 助成金額)

3. 添付書類 (1) 収支決算書 (別紙 1-1 ~ 2)
(2) 領収書 (写) 綴り (A 4 の用紙に科
(3) チャレンジデー周知・PR 用チラシ

C. 助成金確定額が
B. 助成金額を下回った場合
B-C の金額を記入

4. 連絡担当者 (実際に報告書の内容をご説明できる方のお名前をご記入ください。)

フリガナ	ミナト イチロウ	所属	赤坂村教育委員会スポーツ課
氏名	港 一郎	役職	主査
勤務先	(〒 123 -0000) 東京都赤坂村溜池 1-5-3 赤坂村役場 電話 1234 - 56 - 7890 FAX 1234 - 56 - 0987 携帯電話 090 - 123 - 4567 Email: t.sasakawa@sekihan-v.tokyo.jp		
日中の連絡先	(〒 -)	FAX	日中の連絡先が勤務先住所と異なる場合はご記入ください
	電話 - -	Email:	@
	携帯電話 - -		

事業報告書

事業名	チャレンジデー2015 の開催(第6回目)	実施日	2015年5月27日(水)
結果(参加率)	<p style="text-align: center;"><u>65.0</u> %</p> <p>人口: <u>10,000</u> 名 参加者数: <u>6,500</u> 名 <small>(※2013年2月1日の住民基本台帳登録者数)</small></p>		
目標の達成状況	<p>例) 目標参加率を60%に掲げていたが、チラシ配布やスタッフによる企業・施設訪問などのPR活動が功を奏し、目標を超える65.0%の参加率となった。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 0 auto;">達成状況を具体的に記入</div>		
住民への周知広報の成果について	<p>例) 防災放送を利用したPRや、スタッフによる地域訪問などで周知を行なったことで、昨年まで参加率の低かった郊外の地域での認知度と参加率を上げることができた。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 0 auto;">広報の方法・成果を具体的に記入</div>		
参加率を高める計画の効果について	<p>例) 市内体育施設の無料開放を行なったところ、通常より30%高い利用率となり参加率のアップにつながった。</p> <p>例) 自治会対抗によるプログラムを導入したところ、各知事会での参加者が増加し、結果として全体の参加者増につながった。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 0 auto;">計画の内容、効果を具体的に記入</div>		

事業内容・イベントプログラム、製作物等はチャレンジデーレポートを参照

今年度から、チャレンジデーの周知やPRに使用したチラシを必ず添付のうえお送りください。

収支決算書

【収入】 ※事業実施の全収入を記入してください。

(単位 : 円)

1. チャレンジデー助成金	420,000	円	
2. 自己資金	15,000	円	実行委員会負担額
3. その他	90,000	円	村からの補助金、協賛金・イベント参加料・
合計	525,000	円	

■ 支出

・支出内容には、単価、人数、個数等の積算根拠をお書きください。

・調整減は不要です。領収書の金額を1円単位まで正確に。(単位 : 円)

科目	支出内容	金額
【A】 助成対象経費	① 人件費 例) 体操指導員 10,000円×3名 ボランティアスタッフ 3,000円×5名	計 45,000 円
	② 交通費 例) 講師移動時ガソリン代 2,000円 (〇〇町~〇〇町) SSF セミナー出席 交通費 福岡⇄東京 往復航空券 50,000円	計 52,000 円
	③ 宿泊費 例) SSF セミナー出席時宿泊費 10,000円	計 10,000 円
	④ 会場費 例) 〇〇体育館(メイン会場)利用料 20,000円 集計センター会議室利用料 10,000円	計 30,000 円
	⑤ 消耗品費 例) スタッフ弁当代 700円×50個=35,000円 参加賞オリジナルボールペン 1本70円×1000本 70,000円	計 105,000 円

単価、数量等を
明確に記入

二重線の中には記入せず
空欄にしておく

領収書に明細 (単価・数量) の記載がない場合は、内容のわかる納品書または請求明細書等も領収書と一緒に提出ください。(全ての科目でお願いします)

科目	支出内容	金額
【A】 助成対象経費	⑥ 印刷費 例) チラシ作成費 5,000 枚 50,000 円 ポスター増刷代 @100 円×500 枚 50,000 円	計 100,000 円
	⑦ 製作費 例) 広報用ポケットティッシュ 10 円×3000 個 30,000 円 スタッフ用Tシャツ 600 円×20 枚 12,000 円 代金振込手数料 840 円 のぼり 1,500 × 20 本 30,000	計 72,840 円
	⑧ 広報費 例) チラシ新聞折り込み代 1 枚 3 円×4000 枚 12,000 円 ホームページ作成費 30,000 円	計 42,000 円
	⑨ 通信運搬費 例) 集計専用 FAX 通信代 7,000 円 チラシ郵送用切手代 80 円×52 枚 4,160 円	計 11,160 円
	⑩ 賃借料 例) 会場荷物運搬用レンタカー代 1 台 10,000 円 スポーツ用具借上げ代 トランポリン 1 日 12,000 円	計 22,000 円
	⑪ 保険料 例) スポーツ傷害保険料 35,000 円	計 35,000 円
	助成対象経費合計(①～⑪)	
【B】 助成対象外経費	例) 懇親会会場料 10,000 円 来賓用茶菓子代 2,000 円	12,000 円
	<p>①人件費～⑪保険料の科目に該当しない経費 全てを記入 (領収書の添付は必要なし)</p> <p>助成対象経費、対象外経費を 合わせた総事業費を記入</p>	
総事業支出合計(【A】助成対象経費 + 【B】助成外対象経費)		合計 537,000 円

※ 原則、word(ワード)で作成してください。

※ 添付する「領収書(コピー)」は、各科目ごとにまとめてA4判の紙に貼り付けてください。